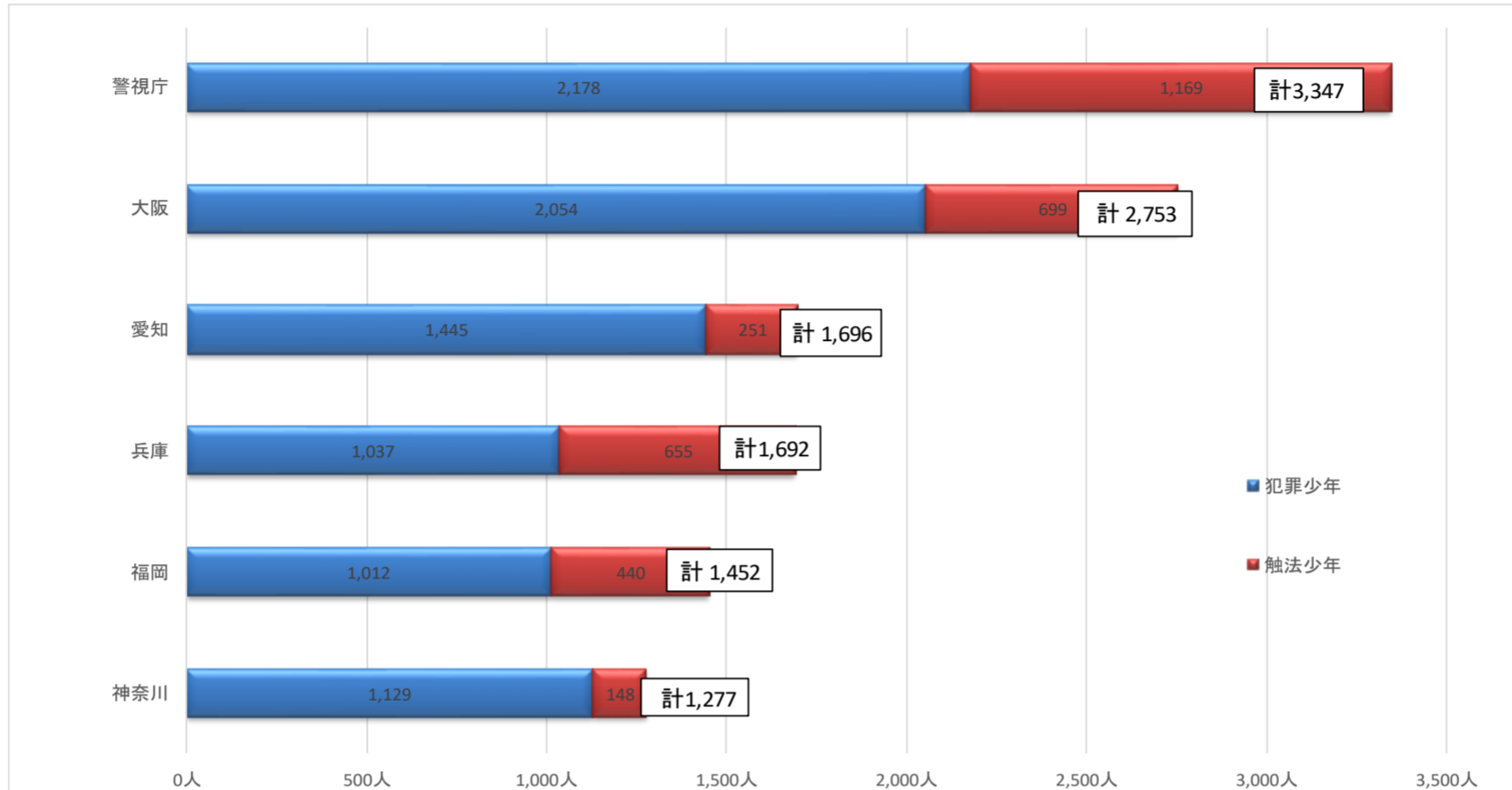


第2 刑法犯

1 全国の刑法犯少年の検挙・補導状況

令和5年中の本県の刑法犯少年の検挙・補導人員は1,277人で、全国で6番目となっています。

全国の刑法犯少年（検挙・補導人員上位6都府県）検挙・補導状況



2 刑法犯少年の検挙・補導状況

令和5年中の本県の刑法犯少年の検挙・補導人員は1,277人で、前年に比べ281人（28.2%）増加しています。

刑法犯少年の検挙・補導状況

(人)

	元年	2年	3年	4年	5年	増減数	増減率(%)
総数	1,506 (158)	1,295 (157)	979 (155)	996 (142)	1,277 (165)	281 (23)	28.2 (16.2)
凶悪犯	36	42	27	34	55	21	61.8
構成比(%)	2.4	3.2	2.8	3.4	4.3	—	—
粗暴犯	253	208	188	214	265	51	23.8
構成比(%)	16.8	16.1	19.2	21.5	20.8	—	—
窃盗犯	811	656	464	457	619	162	35.4
構成比(%)	53.9	50.7	47.4	45.9	48.5	—	—
知能犯	70	45	74	84	64	▲20	▲23.8
構成比(%)	4.6	3.5	7.6	8.4	5.0	—	—
風俗犯	45	45	40	38	58	20	52.6
構成比(%)	3.0	3.5	4.1	3.8	4.5	—	—
その他	291	299	186	169	216	47	27.8
構成比(%)	19.3	23.1	19.0	17.0	16.9	—	—

3 刑法犯少年の学職別検挙・補導状況

令和5年中の本県の刑法犯少年の学職別では、高校生が526人（41.2%）と最も多く、次いで中学生が317人（24.8%）となっており、中学生と高校生で全体の66.0%を占めています。

刑法犯少年の学職別検挙・補導状況

(人)

		4年		5年		増減数	増減率(%)
総	数	996 (142)	構成比(%)	1,277 (165)	構成比(%)	281 (23)	28.2 (16.2)
未	就 学	1 (0)	0.1 —	0 (0)	0 —	-1 —	(▲100.0) —
児 童 ・ 生 徒 ・ 学 生	小 学 生	40 (3)	4.0 (2.1)	67 (16)	5.2 (9.7)	27 (13)	67.5 (433.3)
	中 学 生	225 (26)	22.6 (18.3)	317 (37)	24.8 (22.4)	92 (11)	40.9 (42.3)
	高 校 生	399 (57)	40.1 (40.1)	526 (73)	41.2 (44.2)	127 (16)	31.8 (28.1)
	その他の学生	56 (9)	5.6 (6.3)	79 (7)	6.2 (4.2)	23 (▲2)	41.1 (▲22.2)
	小 計	720 (95)	72.3 (66.9)	989 (133)	77.4 (80.6)	269 (38)	37.4 (40.0)
有	職 少 年	147 (29)	14.8 (20.4)	167 (18)	13.1 (10.9)	20 (▲11)	13.6 (▲37.9)
無	職 少 年	128 (18)	12.9 (12.7)	121 (14)	9.5 (8.5)	▲7 (▲4)	▲5.5 (▲22.2)

4 刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況

令和5年中の本県の刑法犯少年の年齢別では、16歳が280人（21.9%）と最も多く、次いで15歳が226人（17.7%）となっており、15歳と16歳が全体の39.6%、17歳と18歳が全体の26.9%となっています。

刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況 (人)

		4年		5年		増減数	増減率(%)
総数		996 (142)	構成比(%) (12.7)	1,277 (165)	構成比(%) (7.3)	281 (23)	28.2 (16.2)
犯 罪 少 年	19歳	115 (18)	11.5 (12.7)	119 (12)	9.3 (7.3)	4 (▲6)	3.5 (▲33.3)
	18歳	130 (15)	13.1 (10.6)	138 (9)	10.8 (5.5)	8 (▲6)	6.2 (▲40.0)
	17歳	162 (27)	16.3 (19.0)	206 (32)	16.1 (19.4)	44 (5)	27.2 (18.5)
	16歳	206 (37)	20.7 (26.1)	280 (42)	21.9 (25.5)	74 (5)	35.9 (13.5)
	15歳	175 (21)	17.6 (14.8)	226 (23)	17.7 (13.9)	51 (2)	29.1 (9.5)
	14歳	112 (16)	11.2 (11.3)	160 (21)	12.5 (12.7)	48 (5)	42.9 (31.3)
触 法 少 年	13歳	35 (4)	3.5 (2.8)	60 (10)	4.7 (6.1)	25 (6)	71.4 (150.0)
	12歳	26 (1)	2.6 (0.7)	30 (0)	2.3 (0.0)	4 (▲1)	15.4 (▲100.0)
	11歳	10 (1)	1.0 (0.7)	24 (7)	1.9 (4.2)	14 (6)	140.0 (600.0)
	10歳	9 (1)	0.9 (0.7)	9 (1)	0.7 (0.6)	0 (0)	0.0 —
	9歳	5 (0)	0.5 (0.0)	8 (2)	0.6 (1.2)	3 (2)	60.0 —
	8歳以下	11 (1)	1.1 (0.7)	17 (6)	1.3 (3.6)	6 (5)	54.5 (500.0)

5 刑法犯検挙人員に占める犯罪少年の割合

刑法犯検挙人員に占める犯罪少年の割合 (人)

	元年	2年	3年	4年	5年
検 挙 人 員 (犯罪少年+成人)	11,129	11,117	10,564	10,134	10,712
犯罪少年検挙人員	1,409	1,245	921	900	1,129
成人検挙人員	9,720	9,872	9,645	9,234	9,583
少年の占める割合(%)	12.7	11.2	8.7	8.9	10.5

6 刑法犯少年の男女別検挙状況(犯罪少年)

本県の刑法犯少年の女子の検挙人員は、過去5年において、刑法犯少年全体の約10%~16%内で推移しています。

刑法犯少年の男女別検挙状況の推移 (人)

	元年	2年	3年	4年	5年
総数	1,409	1,245	921	900	1,129
男子	1,257	1,094	777	766	990
女子	152	151	144	134	139
占める割合(%)	10.8	12.1	15.6	14.9	12.3

7 刑法犯少年の罪種別検挙状況(犯罪少年)

令和5年中の本県の刑法犯少年のうち、窃盗犯で検挙された少年が542人(48.0%)と最も多く、次いで粗暴犯が233人(20.6%)となっています。

刑法犯少年の罪種別検挙状況 (人)

	4年		5年		増減数	増減率(%)
総数	900 (134)	構成比(%)	1,129 (139)	構成比(%)	229 (5)	25.4 (3.7)
凶悪犯	32 (3)	3.6 (2.2)	52 (3)	4.6 (2.2)	20 (0)	62.5 (0.0)
粗暴犯	184 (27)	20.4 (20.1)	233 (27)	20.6 (19.4)	49 (0)	26.6 (0.0)
窃盗犯	416 (73)	46.2 (54.5)	542 (74)	48.0 (53.2)	126 (1)	30.3 (1.4)
知能犯	84 (15)	9.3 (11.2)	61 (11)	5.4 (7.9)	▲23 (▲4)	▲27.4 (▲26.7)
風俗犯	32 (1)	3.6 (0.7)	48 (2)	4.3 (1.4)	16 (1)	50.0 (100.0)
その他	152 (15)	16.9 (11.2)	193 (19)	17.1 (13.7)	41 (4)	27.0 (26.7)
占有離脱物横領	61 (7)	6.8 (5.2)	96 (12)	8.5 (8.6)	35 (5)	57.4 (71.4)

備考 「その他」は、占有離脱物横領のほか、器物損壊、住居侵入等である。

(1) 凶悪犯の学職別検挙状況（犯罪少年）

令和5年中の本県の犯罪少年のうち、凶悪犯の検挙人員は52人で、前年に比べ20人（62.5%）増加しています。
 また、学職別では、高校生が18人（34.6%）と最も多く、次いで無職少年が12人（23.1%）となっています。

凶悪犯の学職別検挙状況 (人)

	総 数	生徒・学生				有 職 少 年	無 職 少 年	少 年 の 占 め る 割 合 (%)	
		中 学 生	高 校 生	そ の 学 他 生	小 計				
5年	殺 人	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1.9	
	強 盗	38 (2)	5 (0)	11 (1)	1 (0)	17 (1)	9 (1)	12 (0)	29.5
	放 火	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	3.3
	不同意性交等	12 (0)	3 (0)	5 (0)	2 (0)	10 (0)	2 (0)	0 (0)	11.9
	計	52 (3)	8 (0)	18 (2)	3 (0)	29 (2)	11 (1)	12 (0)	16.6
	構成比 (%)	—	15.4	34.6	5.8	55.8	21.2	23.1	—
4年	殺 人	3 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	5.6
	強 盗	18 (0)	1 (0)	2 (0)	3 (0)	6 (0)	3 (0)	9 (0)	20.5
	放 火	3 (1)	2 (0)	1 (1)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	0 (0)	15.0
	不同意性交等	8 (0)	3 (0)	2 (0)	1 (0)	6 (0)	1 (0)	1 (0)	11.4
	計	32 (3)	7 (1)	5 (1)	4 (0)	16 (2)	6 (1)	10 (0)	13.8
	構成比 (%)	—	21.9	15.6	12.5	50.0	18.8	31.3	—
増 減 数	20 (0)	1 (▲1)	13 (1)	▲1 (0)	13 (0)	5 (0)	2 (0)	—	
増 減 率 (%)	62.5 (0.0)	14.3 (▲100.0)	260.0 (100.0)	(25.0) —	81.3 (0.0)	83.3 (0.0)	(20.0) —	—	

備考 「少年の占める割合」とは、成人を含めた検挙人員に占める少年の割合を示す。以下同じ。

(2) 粗暴犯の学職別検挙状況（犯罪少年）

令和5年中の本県の犯罪少年のうち、粗暴犯の検挙人員は233人で、前年に比べ49人（26.6%）増加しています。

また、学職別では、高校生が96人（41.2%）と最も多く、次いで有職少年が48人（20.6%）となっています。

粗暴犯の学職別検挙状況

(人)

		総 数	生徒・学生				有 職 少 年	無 職 少 年	少 年 の 割 合 (%) の 占 め る
			中 学 生	高 校 生	そ の 学 他 生	小 計			
5年	暴行	31 (4)	9 (0)	9 (1)	2 (0)	20 (1)	5 (2)	6 (1)	2.8
	傷害	152 (19)	28 (4)	59 (11)	7 (0)	94 (15)	33 (0)	25 (4)	13.1
	脅迫	3 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	3.2
	恐喝	47 (4)	4 (1)	26 (2)	1 (0)	31 (3)	10 (1)	6 (0)	58.8
	凶器準備集合	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0
	計	233 (27)	42 (5)	96 (14)	10 (0)	148 (19)	48 (3)	37 (5)	9.6
	構成比(%)	—	18.0	41.2	4.3	63.5	20.6	15.9	—
4年	暴行	15 (5)	6 (2)	8 (3)	1 (0)	15 (5)	0 (0)	0 (0)	2.9
	傷害	112 (15)	22 (6)	37 (1)	3 (1)	62 (8)	32 (2)	18 (5)	12.3
	脅迫	5 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)	4 (0)	1 (0)	0 (0)	5.7
	恐喝	52 (7)	6 (0)	29 (5)	1 (0)	36 (5)	9 (2)	7 (0)	30.8
	凶器準備集合	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0
	計	184 (27)	35 (8)	76 (9)	6 (1)	117 (18)	42 (4)	25 (5)	8.7
	構成比(%)	—	19.0	41.3	3.3	63.6	22.8	13.6	—
増減数	49 (0)	7 (▲3)	20 (5)	4 (▲1)	31 (1)	6 (▲1)	12 (0)	—	
増減率(%)	26.6 (0.0)	20.0 (▲37.5)	26.3 (55.6)	66.7 (▲100.0)	26.5 (5.6)	14.3 (▲25.0)	48.0 (0.0)	—	

(3) 窃盗犯の学職別検挙状況（犯罪少年）

令和5年中の本県の犯罪少年のうち、窃盗犯の検挙人員は542人で、前年に比べ126人（30.3%）増加しています。
 また、学職別では、高校生が275人（50.7%）と最も多く、次いで中学生が126人（23.2%）となっています。

窃盗犯の学職別検挙状況

(人)

	総 数	生徒・学生				有 職 少 年	無 職 少 年	割合 (%) 少年 の 占 め る	
		中 学 生	高 校 生	その 学 他 生	小 計				
5年	侵入盗	15 (0)	1 (0)	5 (0)	1 (0)	7 (0)	6 (0)	2 (0)	6.9
	乗物盗	218 (10)	49 (2)	125 (7)	12 (0)	186 (9)	16 (0)	16 (1)	50.6
	非侵入盗	309 (64)	76 (15)	145 (32)	14 (4)	235 (51)	51 (8)	23 (5)	6.4
	計	542 (74)	126 (17)	275 (39)	27 (4)	428 (60)	73 (8)	41 (6)	7.8
	構成比 (%)	—	23.2	50.7	5.0	79.0	13.5	7.6	—
4年	侵入盗	7 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	4 (0)	3 (0)	0 (0)	2.5
	乗物盗	150 (16)	37 (5)	76 (9)	10 (1)	123 (15)	11 (0)	16 (1)	44.4
	非侵入盗	259 (57)	38 (4)	135 (29)	11 (4)	184 (37)	45 (15)	30 (5)	5.1
	計	416 (73)	77 (9)	213 (38)	21 (5)	311 (52)	59 (15)	46 (6)	7.5
	構成比 (%)	—	18.5	51.2	5.0	74.8	14.2	11.1	—
増減数	126 (1)	49 (8)	62 (1)	6 (▲1)	117 (8)	14 (▲7)	▲5 (0)	—	
増減率 (%)	30.3 (1.4)	63.6 (88.9)	29.1 (2.6)	28.6 (▲20.0)	37.6 (15.4)	23.7 (▲46.7)	▲10.9 (0.0)	—	

備考 「乗物盗」とは、自動車盗、オートバイ盗及び自転車盗をいう。

(4) 街頭犯罪の検挙状況（犯罪少年）

令和5年中の本県の街頭犯罪のうち少年の検挙人員は250人で、前年に比べ70人（38.9%）増加しています。

街頭犯罪の検挙状況 (人)

		元年	2年	3年	4年	5年	増減数	増減率(%)
総数	検挙人員	846	652	536	458	564	106	23.1
	うち少年	349	279	213	180	250	70	38.9
	少年の占める割合(%)	41.3	42.8	39.7	39.3	44.3	—	—
路上強盗	検挙人員	26	32	41	18	29	11	61.1
	うち少年	11	13	12	8	11	3	37.5
	少年の占める割合(%)	42.3	40.6	29.3	44.4	37.9	—	—
ひったくり	検挙人員	27	27	13	14	17	3	21.4
	うち少年	10	4	4	2	5	3	150.0
	少年の占める割合(%)	37.0	14.8	30.8	14.3	29.4	—	—
車上ねらい	検挙人員	76	42	60	51	56	5	9.8
	うち少年	12	0	2	2	5	3	150.0
	少年の占める割合(%)	15.8	—	3.3	3.9	8.9	—	—
部品ねらい	検挙人員	35	37	35	16	24	8	50.0
	うち少年	21	19	23	14	10	▲4	▲28.6
	少年の占める割合(%)	60.0	51.4	65.7	87.5	41.7	—	—
自動販売機ねらい	検挙人員	16	21	9	9	7	▲2	—
	うち少年	6	9	4	4	1	▲3	—
	少年の占める割合(%)	37.5	42.9	44.4	44.4	14.3	—	—
自動車盗	検挙人員	32	28	24	17	21	4	23.5
	うち少年	1	3	3	4	1	▲3	▲75.0
	少年の占める割合(%)	3.1	10.7	12.5	23.5	4.8	—	—
オートバイ盗	検挙人員	86	87	85	56	90	34	60.7
	うち少年	80	81	78	51	71	20	39.2
	少年の占める割合(%)	93.0	93.1	91.8	91.1	78.9	—	—
自転車盗	検挙人員	548	378	269	277	320	43	15.5
	うち少年	208	150	87	95	146	51	53.7
	少年の占める割合(%)	38.0	39.7	32.3	34.3	45.6	—	—

備考 街頭犯罪とは、路上強盗、ひったくり、車上ねらい、部品ねらい、自動販売機ねらい、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗の8罪種をいう。

(5) 刑法犯に占める初発型非行の割合（犯罪少年）

令和5年中の本県の初発型非行（万引き、自転車盗、オートバイ盗、占有離脱物横領）の検挙人員は522人で、前年に比べ149人（39.9%）増加しています。
また、刑法犯全体に占める初発型非行の少年の検挙人員の割合は46.2%となっています。

刑法犯に占める割合の推移

(人)

	元年	2年	3年	4年	5年	増減数	増減率(%)
刑法犯	1,409	1,245	921	900	1,129	229	25.4
総数	776	630	390	373	522	149	39.9
構成比(%)	55.1	50.6	42.3	41.4	46.2	—	—
万引き	320	256	167	166	209	43	25.9
占める割合(%)	22.7	20.6	18.1	18.4	18.5	—	—
自転車盗	208	150	87	95	146	51	53.7
占める割合(%)	14.8	12.0	9.4	10.6	12.9	—	—
オートバイ盗	80	81	78	51	71	20	39.2
占める割合(%)	5.7	6.5	8.5	5.7	6.3	—	—
占有離脱物横領	168	143	58	61	96	35	57.4
占める割合(%)	11.9	11.5	6.3	6.8	8.5	—	—

(6) 再犯者率（犯罪少年）

令和5年中の本県の刑法犯少年の再犯者率は34.3%で、前年に比べ0.9ポイント増加し、再犯者率は過去5年間は約32%～36%内を推移しています。

再犯者率の推移 (人)

		元年	2年	3年	4年	5年	増減ポイント
刑 法 犯	再 犯 者	1,409	1,245	921	900	1,129	—
	再 犯 者 率 (%)	33.9	32.4	35.6	33.4	34.3	0.9
	再 犯 者	477	403	328	301	387	—
凶 悪 犯	再 犯 者	31	40	25	32	52	—
	再 犯 者 率 (%)	48.4	60.0	60.0	40.6	57.7	17.1
	再 犯 者	15	24	15	13	30	—
粗 暴 犯	再 犯 者	228	192	179	184	233	—
	再 犯 者 率 (%)	51.3	48.4	40.8	42.9	44.2	1.3
	再 犯 者	117	93	73	79	103	—
窃 盗 犯	再 犯 者	766	636	443	416	542	—
	再 犯 者 率 (%)	31.9	31.4	33.6	28.6	29.5	0.9
	再 犯 者	244	200	149	119	160	—
そ の 他	再 犯 者	384	377	274	268	299	—
	再 犯 者 率 (%)	26.3	22.8	33.2	33.6	31.4	▲2.2
	再 犯 者	101	86	91	90	94	—

備考 再犯者率とは、刑法犯少年（触法少年を除く）に占める再犯者の割合をいい、前回処分は、未決・既決を問わず、触法少年時の処分・警察における補導の措置も含む。

【参考】 刑法犯の成人被疑者の再犯者率の推移（神奈川県） (人)

		元年	2年	3年	4年	5年	増減ポイント
刑 法 犯	再 犯 者	9,720	9,872	9,643	9,236	9,583	—
	再 犯 者 率 (%)	51.6	52.0	52.1	51.4	52.2	0.8
	再 犯 者	5,018	5,130	5,022	4,749	5,005	—

(7) 共犯率（犯罪少年）

令和5年中の本県の刑法犯少年の共犯率は34.7%で、前年に比べ2.7ポイント減少しています。

共犯率の推移 (件)

		元年	2年	3年	4年	5年	増減ポイント
刑法犯（検挙件数）	共 犯 事 件	1,687	1,602	1,219	1,315	1,395	—
	共 犯 率 (%)	25.0	32.0	35.4	37.4	34.7	▲2.7
	共 犯 事 件	422	512	431	492	484	—
凶 悪 犯	共 犯 事 件	20	23	15	26	23	—
	共 犯 率 (%)	25.0	34.8	33.3	38.5	30.4	▲8.1
	共 犯 事 件	5	8	5	10	7	—
粗 暴 犯	共 犯 事 件	162	146	135	133	168	—
	共 犯 率 (%)	34.6	27.4	31.1	31.6	42.9	11.3
	共 犯 事 件	56	40	42	42	72	—
窃 盗 犯	共 犯 事 件	908	904	668	738	776	—
	共 犯 率 (%)	28.4	41.3	43.1	39.7	35.8	▲3.9
	共 犯 事 件	258	373	288	293	278	—
そ の 他	共 犯 事 件	597	529	401	418	428	—
	共 犯 率 (%)	17.3	17.2	23.9	35.2	29.7	▲5.5
	共 犯 事 件	103	91	96	147	127	—

備考 共犯率とは、刑法犯の検挙件数に占める共犯事件の割合をいい、少年と成人の共犯事件は含まない。

8 触法少年の補導状況

(1) 刑法犯少年の罪種別補導状況（触法少年）

令和5年中の本県の刑法犯少年のうち、触法少年の補導人員は148人で、前年に比べ52人（54.2%）増加しています。

触法少年の罪種別補導状況

(人)

	元年	2年	3年	4年	5年	増減数	増減率(%)
総数	97 (30)	50 (6)	58 (11)	96 (8)	148 (26)	52 (18)	54.2 —
凶悪犯	5	2	2	2	3	1	50.0
構成比(%)	5.2	4.0	3.4	2.1	2.0	—	—
粗暴犯	25	16	9	30	32	2	6.7
構成比(%)	25.8	32.0	15.5	31.3	21.6	—	—
窃盗犯	45	20	21	41	77	36	87.8
構成比(%)	46.4	40.0	36.2	42.7	52.0	—	—
知能犯	0	0	1	0	3	3	—
構成比(%)	—	—	1.7	0.0	2.0	—	—
風俗犯	6	7	5	6	10	4	66.7
構成比(%)	6.2	14.0	8.6	6.3	6.8	—	—
その他	16	5	20	17	23	6	35.3
構成比(%)	16.5	10.0	34.5	17.7	15.5	—	—

(2) 刑法犯少年の学職別補導状況（触法少年）

令和5年中の本県の刑法犯少年のうち、触法少年の補導人員は148人で、そのうち中学生が81人となっています。

触法少年の学職別補導状況

(人)

	元年	2年	3年	4年	5年	増減数	増減率(%)
総数	97 (6)	50 (6)	58 (11)	96 (8)	148 (26)	52 (18)	54.2 —
小学生	31 (2)	17 (2)	20 (4)	40 (3)	67 (16)	27 (13)	67.5 —
中学生	66 (4)	33 (4)	38 (7)	56 (5)	81 (10)	25 (5)	44.6 —